

○大学間連携

2006年4月に「学」である岡山県内15大学、「産」の岡山経済同友会、「官」の岡山県・岡山市をはじめとする地方自治体の協力により設立された「大学コンソーシアム岡山」の一員として、「自然」「環境」「文化」「歴史」をテーマに新たな時代を切り拓く優秀な人材育成のために学生及び広く県民を対象とした教育を通じて、若者の自立支援、学生同士及び県民との交流・協働の場の提供、地域への誇りや勤労意欲の醸成につながる活動を中心に行うとともに、自治体及び企業の広域連携として、学生教育ボランティアやシティ・カレッジ（生涯学習講座）をはじめ、キャリア教育とインターンシップ、単位互換学生を主体とした交流等を通じて、高大連携の推進と県内高等教育の充実を図るとともに県民や産業界等の連携を推進・強化し、地域の発展に積極的に貢献しています。

さらに、「大学コンソーシアム岡山」の活動を通じて優れた取り組みを推し進め、新たに岡山県下の15大学が連携して「学士力」「社会人基礎力」「地域発信力」の育成を目指した「岡山オルガノン」を構築しました。この事業は、2009年度から2011年度までの3年間文部科学省「大学改革推進事業」に採択され、互いに各大学が連携して、各取り組みを発展・充実させ、地域活性化の担い手となる人材の育成を行いました。この事業「岡山オルガノン」も終了しましたが、「大学コンソーシアム岡山」において一部事業（単位互換教育等）が引き続き継承され行われています。

連携大学：岡山大学、岡山県立大学、岡山学院大学、岡山商科大学、岡山理科大学、川崎医科大学、川崎医療福祉大学、環太平洋大学、吉備国際大学、倉敷芸術科学大学、くらしき作陽大学、山陽学園大学、就実大学、中国学園大学、ノートルダム清心女子大学

○産学官連携

大学の使命は、従来から「教育」と「研究」とされてきましたが、最近では「社会貢献」が第3の使命として重視されるようになりました。本学でも、その豊富な知的資源を結集して、地域になくてはならない大学をめざした諸活動を展開しています。

例えば、地元の金融機関、商工会議所及び青年会議所と包括協定を締結して、連携協力の取り組みを進めています、また、文部科学省の「地(知)の拠点整備事業」(COC事業)に採択され、今まで以上に倉敷市との連携を強化し、「市民大学連携講座」等への参加並びに学生参画型のプロジェクトを推進することにより、学生の手で街を活性化すると同時に、学生の実践的なキャリア教育の場や研究の場として重要な役割を果たしています。

さらに、岡山県の企業、経済団体、行政・支援機関、大学等で組織する「岡山産学官連携センター」の協働事業に参加し、県内産業の振興・発展に寄与しています。